

2025年

健康の輪・助け合いの輪・世直しの輪

7・8 No.404 月号

神戸医療生活協同組合 ISO9001 認証取得

主な記事

- 総代会報告…………… P2
- 旧優生保護法って知っていますか?… P5
- 事業所のとりくみ…………… P8

三つの輪



わたしたちが決める

医療生協の未来



6/22(日)第83回通常総代会が開催されました。詳しくは2面をご覧ください。



組合員数 5万7,727人	出資金総額 20億1,112万8600円	1人あたり出資金額 3万4,839円	支部数 53支部	班数 618班	5月31日現在
------------------	-------------------------	-----------------------	-------------	------------	---------

健康・暮らしに関するお困りごとは神戸医療生協にご相談ください

- 神戸協同病院 ☎ 078(641)6211
- いたやどクリニック ☎ 078(611)3681
- 番町診療所 ☎ 078(577)1281
- ひまわり診療所 ☎ 078(941)5725

- 協同歯科 ☎ 078(913)1155
- いたやど歯科 ☎ 078(612)3160
- 生協なでしこ歯科 ☎ 078(978)6480
- 訪問看護STつばさ ☎ 078(646)2371

- ほのぼのの郷 ☎ 078(949)2345
- 介護センターきょうどう ☎ 078(621)5677
- 介護センターふたみ ☎ 078(941)0905
- 介護ショップきょうどう ☎ 078(641)4444
- サービス付高齢者向け住宅 ☎ 078(621)0132
- きょうどうの家

きかん紙三つの輪は地域の組合員さんによる手配りで2ヵ月に1回配布しています。配布のお便りをしていただける方は 健康まちづくり部 078 (641) 4322 まで、ご連絡ください。



「事業と運動」を継続させるため、

「組織課題目標」「予算」を達成させよう

6月22日(日)神戸ポートピアホテルで第83回通常総代会を開催し、総代300人、オブザーバーその他125人、425人の参加がありました。理事会から提案した第1号議案から第6号議案、すべての議案が賛成多数で可決採択されました。



道上市長は開会あいさつで、国連が定め

た2025年国際協同組合年の紹介と、私たちのくらしや「事業と運動」を憲法の視点でどのようにとらえるのか、政府がすすめている社会保障制度

との矛盾について話があり、みんなの願いをもちよってつくられた神戸医療生協の創立65周年を、私たちの最高の到達で迎えましようと呼びかけがありました。

くみをすすめることの重要性の他、2024年度決算、2025年度予算など、6つの議案の提案があり、討論では、地域から「長田・北区ブロックのとりくみについて」「活動することの喜び」「朝霧生協会館で班会を通して健康づくり、仲間づくり」「PFASについて」「想いをつなぐ」「レインボーの唄」「番診ブロックの『みんなあつまれゲーム大会』」なぜ、四課題の目標を達成できたのか、「主権が国民にある」、事業所から、「神戸協同病院のとりくみ」「中堅看護師研修会のとりにくみ報告」きたすま歯科閉院後の患者動

井上専務理事から「競争する国づくり」がすすめられているなかで、「たかいた対応」をどうすすめるのか、「安心してくらする『まちづくり』と経営改善をすすめるために、組合員参加と事業所利用が必要、また、最も困難な人の視点で医療・介護事業をすすめること、組織課題目標と予算を達成できる医療生協へ、組合員と職員でともにとり

くみをつなぐ『レインボーの唄』」「番診ブロックの『みんなあつまれゲーム大会』」「なぜ、四課題の目標を達成できたのか」「主権が国民にある」、事業所から、「神戸協同病院のとりくみ」「中堅看護師研修会のとりにくみ報告」きたすま歯科閉院後の患者動



向「介護シヨップ」待ったなしの経営改善」のあわせて12の発言と1つの文書発言がありました。発言内容は、医療生協のとりくみの素晴らしさを再確認するとともに、今年度方針実践につながる内容でした。来賓の金田峰生(日本共産党兵庫県国政改革責任者)さんから挨拶をうけました。

理事紹介

今回選出された理事・監事を紹介します。

- 理事長 道上 哲也
- 副理事長 一井 光義
- 専務理事 井上 徹
- 常務理事 池山美代子 林野のり子
- 坂口 和義 村川美和子
- 高井 昌紀 松永 俊一
- 理事 土屋 幸子 安藤 定子
- 藤浦 研司 岡本 芳章
- 川崎 環 清田 眞利
- 三山 琴枝 前中 祥子
- 小澤 隆行 菊地 弘美
- 山本 純二 川崎 寿恵
- 佐山由美子 中村眞由美
- 廣野 勝美 木村 昌美新
- 木村 通宏 菅原 澄子
- 石井 香織新 秋山 初美
- 金子ちさと新 木村 彰宏
- 中村 健二新 橋本 銀河新
- 藤本 貴士
- 監事 大野 浩正 岸本 和則
- 藤堂 圭次 森元 慎吾

カンガルーのポケット

125



楽しさだけでなく

小児科医 木村 彰宏

「お休みは、どこかへお出かけしましたか」診察に来られた小学生に尋ねると、「和歌山のおばあちゃんちに行ったよ。ぼくは動物園に行ったし」と、笑顔で答えてくれます。お出かけして、新しいことを見聞きするとワクワク楽しい時間を体験できます。お出かけまでの時間も、またお出かけしたあとも、楽しい気持ちが続きます。

学校の授業以外で子どもたちはいろいろな体験を積み重ねて大きくなり、さまざまな体験による定期的に行う体験活動と、不定期に単発で行う体験活動とに分けることができます。前者は球技や水泳、体操、格闘技、ダンスなどのスポーツ。音楽や、演劇、英会話、習字、囲碁将棋、プログラミングなどの文化・芸術活動があります。後者には、キャンプや海水浴などの自然体験。農業や職業体験、ボランティアなどの社会体験。動物園、水族館、博物館、音楽演劇、旅行、スポーツ観戦、地域のお祭りなどのイベントがあります。

池田浩子氏らの研究によると子ども時代のさまざまな体験は、社会情動スキル(目標を達成する忍耐力・情動を制御する自尊心・他者と協働する社交性)を養い、高い注意力、秩序性、柔軟性、課題に対する粘り強さ、学習における自主性、意欲などに関係すると言います。想像力の幅や将来の人生の拡がりに関わる長期的な力につながります。

しかし小児期の体験は、どの子どもも平等に経験できるわけではありません。身体が不自由で思うように出かけられない。食物のアレルギーがあり、食事を伴うイベントには参加しにくいなど、医学的理由をもつ子どもも少なくありません。

旧優生保護法って知ってますか？

旧優生保護法ってなあに？

この法律は1948年、「優生上(良質の遺伝形質を保つ)の見地から不良な子孫の出生を防止する」ことを目的に制定されました。背景には終戦直後の人口増加や食糧難・住宅難のなかで国民資質の向上を志向するなかれがありました。1996年に母体保護法に改正されるまで、法律に基づき約2万5000人に対して不妊手術が行われました。



この法律の問題点は？

不妊手術に本人の同意は必要なく、医師が対象者を発見した場合に、都道府県の「優生保護審議会」へ申請、審査をへて決定されれば医師による不妊手術の実施が可能でした。障がい者の存在を否定し、差別を助長し人権をないがしろにしたものです。

この問題が大きく取り上げられたきっかけは？

知的障害を理由に不妊手術を強制された女性(60代)が2018年、国に賠償を求めて提訴しました。メディアも大きく取り上げ、約半世紀にわたる過酷な人権侵害の実態が広く知られるようになりました。



民医連としての考え

民医連は神戸医療生協が加入している「無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織」です。

全国の民医連事業所において、組織内で調査を行ったところ強制不妊手術の執刀記録など明確な証拠が保全されていないものの、「関与していたらいい」という記憶があることがわかりました。当時の医療界には障がい者の意思を問わずに介入する考え方があり、結果として手術に関与していたことは猛省すべきことだと捉えています。

歴史的経緯における民医連の反省と謝罪を踏まえ、人権と倫理に関する学習を組織的に強化し継続しています。だれもがともに健康の実現をめざし(医療・介護)、ともに社会保障・政治を良くする(運動)ために『共同のいとなみ』のなかで個人の尊厳をまもることを大切にします。

優生保護法問題の全面解決をめざす全国連絡会(略称：優生連)
事務局長 松本 多仁子

旧優生保護法のもとで不妊手術や人工妊娠中絶を強制された被害者などへの補償を行う法律が2025年1月17日に施行されました。法律では、不妊手術を強制された被害者本人に1500万円、本人の配偶者に500万円の補償金を支給するなどとしたほか、人工妊娠中絶を強制された本人に200万円を一時金として支給しています。3月27日には厚労省と文科省から謝罪があり国による検証会議が本格始動する予定です。すべての被害者に

謝罪と補償をあらゆる対応で確実に届けるために議論を進めています。被害者への連絡について都道府県の姿勢の格差が大きく、被害者に届いていないのが現実です。国や自治体に任せるだけでなく、医療・福祉・教育さまざまな関係団体による周知・広報をしていくことが大切です。皆さまには、ぜひとも引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。

原水爆禁止世界大会に代表を派遣します

お問い合わせ
健康まちづくり部 金沢
Tel 078(641)4322

1945年の広島・長崎の原爆投下やビキニ環礁での水爆実験を教訓に、その被害や放射能による惨禍を国民が知り、核兵器廃絶を求めために集められた3,400万筆の「原水爆禁止署名」の声を背景に、1955年、原水爆禁止世界大会が開催され、毎年広島と長崎で行われています。神戸医療生協では今年も世界大会に組合員、職員から代表を派遣することにしました。これまで毎年、広島

と長崎へ交互に代表を派遣していましたが、今年は被爆80年の節目として広島と長崎の両大会への地域に送り出しを予定しています。組合員さんの代表派遣参加者を受け付けています。また、地域・事業所では代表派遣参加者送り出しのためのカンパを募っています。みんなで一緒になって世界大会開催への道をつくっていきましょう。

ピンポンでストレス発散!



卓球はスペースがあればいつでも・どこでもでき、身体と頭を使い老化予防にもつながります。オレンジ班は10年以上福祉センターを借りて、卓球台2台ですが、中級6人・初心者3人で時間を分けてやっています。昨年加入された70~80歳代3人の方も少しずつ上達。続けることが大事です。無理せず、でもゲームになると相手の動きを見ていやすいコーナーをねらいます。ストレス発散になります!

- 毎月第3か第4金曜日 中級13:00~14:30/初心者14:30~16:00
- 長坂地域福祉センター



☎ 班活動についての詳しいお問い合わせ先
Tel 078-641-4322 健康まちづくり部

多彩な活動で みんな楽しく



スクエアステップ、輪投げ、ポッチャ、モルック等多彩な班活動を行っています。

近隣には長楽公園があり、お天気のいい日には屋外でモルックもできます。

レクリエーションの合間で、各種健診や予防接種等神戸市の助成内容についてのミニ学習をしたり、身近な困り事相談等、医療介護情報交換の場にもなっています。

- 毎月第4火曜 13:30~15:00
- 海運住宅集会所



キラッと輝く看護

47

2025年度 新入職ナース・オリエンテーション

看護対策担当 川崎明子

2025年4月、神戸協同病院に4名の看護師が入職しました。入職してからはしばらくオリエンテーションが続きます。まずは神戸医療生活協同組合の職員として学び、次に看護部によるオリエンテーションにて看護師として働くために必要な知識や実

技研修をしました。初めてのことはかなり緊張している様子でした。その中でも注射の研修は、今までで一番の真剣な顔つきで、見ていくところが固まってしまうくらいでした。初めて人に刺すのは、緊張もするし、手が震えることだってあります!先輩看護師もこれを超える成長して



います!!
様々な研修を終えて、4名の新人看護師は現在、病棟で毎日奮闘しています。皆様の温かいご指導、応援をよろしくお願いいたします。

推しの 職員紹介

神戸協同病院
医局
医師

鈴木 史郎さん



この3月に総合診療専門医の課程を修了し、4月から内科スタッフとして働いております。医師7年目の鈴木史郎と申します。患者さんの苦しみに対して、共に悩み共に解決する寄り添いの姿勢を忘れないように日々の診療を心掛けております。

患者さんの疾患に向き合う姿勢に感銘を受け、この病院で学び働きたいと思っていました。遂に夢が叶いました。

趣味の映画鑑賞や動物カフェ巡りで英気を養いつつ、1人でも多くの患者さんに満足の笑顔が増えるよう頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

【上田院長より】

患者様一人ひとりに丁寧な診療を心がけている姿勢はとても評判です。また、日頃から穏やかで周りのスタッフにも気さくに話しかけてくれるので、スタッフから業務の相談などもしやすく助かっています。これからも神戸医療生協の一員としておおいに盛り上げていってほしいと思います。

連続シリーズ 事業所のとりくみ 6

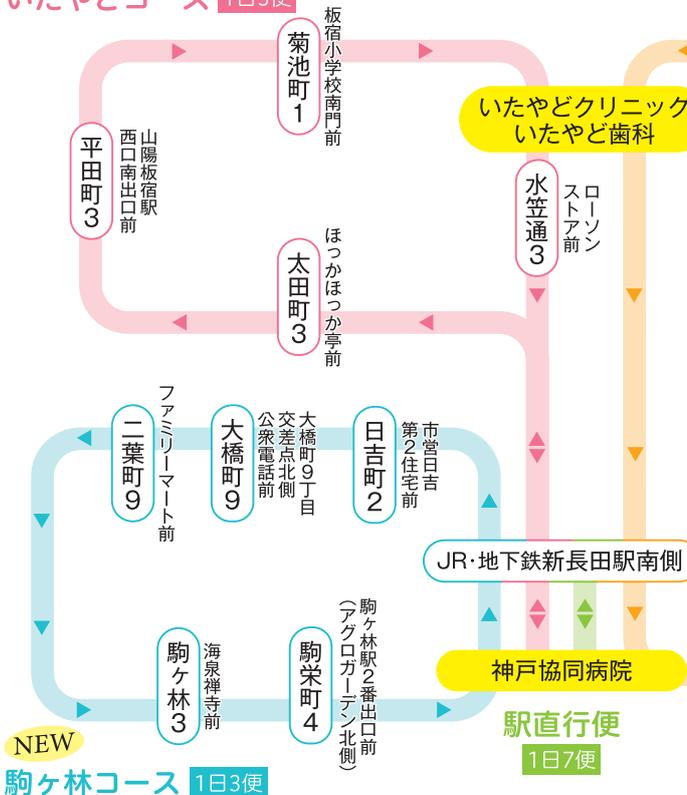
バスの無料送迎をしています！

7月より「駒ヶ林」方面の巡回ルートが増えます！！

神戸協同病院を中心に新長田駅やいたやどクリニック、最寄りの地域を巡回するバスの運行をしています。詳しい時間帯や途中の停留所の詳細については病院、クリニックの受付職員におたずねください。

どなたでも
ご利用できます

いたやどコース 1日3便



丸山コース 1日1便



詳しくは
コチラ！

※月曜日から金曜日に時刻表にあわせて運行します。
※土曜日、日曜日、祝日の運行はありません。
※道路の混雑状況により、発着時刻は遅れる場合があります。
※定められた停留所にしか止まりません。

お問い合わせ

神戸協同病院 078-641-6211
いたやどクリニック 078-611-3681